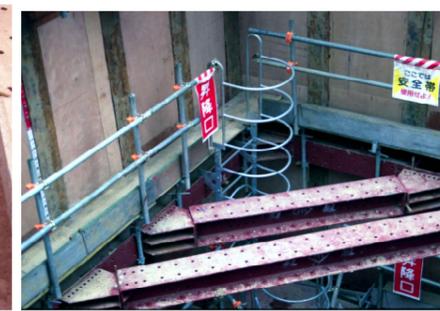
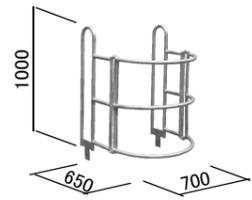


根切り底、切梁各段への昇降に。
 縦坑の昇降タラップに。
 転落防止用の背柵付きですので、万一昇降中に手が滑っても安全です。
 2種類のタラップの組合せにより、自在に長さを決められます。
 調節用のタラップもありますので下りぎわも安全です。
 背柵は簡単に折り畳めますので、保管に場所をとりません。
 踊場用の部材もありますので、安全な昇降設備を作れます。
 切梁通路、腹起し通路と併用することにより、安全な点検通路ができます。
 安全ブロックとの併用でより安全に使用できます。

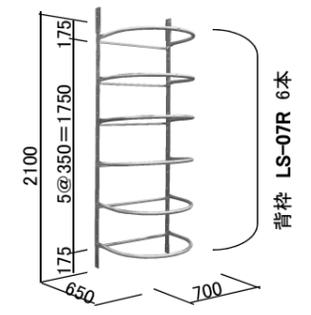


部 材

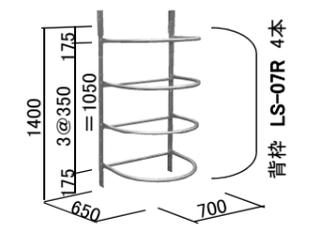
上部手すり柵
 LS-1007 14.0 kg



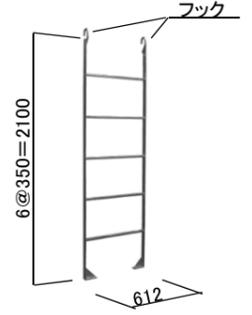
タラップ
 LS-2.1 29.5 kg(背柵含む)



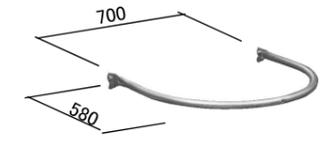
タラップ
 LS-1.4 20.0 kg(背柵含む)



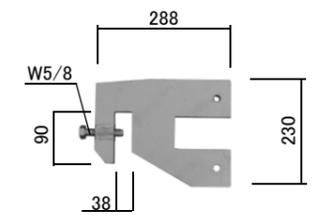
調節タラップ
 LS-2.1F 11.8 kg



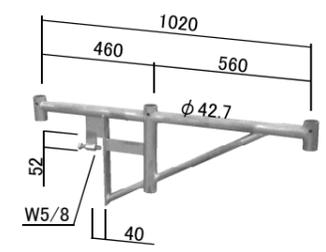
背当柵
 LS-07R 2.0 kg



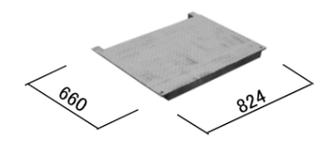
フックプレート
 LS-F 5.2 kg



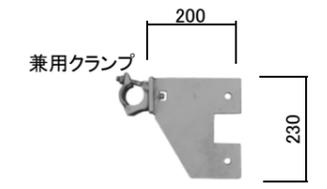
踊場プレート
 LS-BR 6.5 kg



踊 場
 LS-0706 19.8 kg



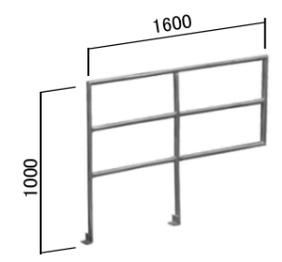
クランププレート
 LS-C 5.2 kg



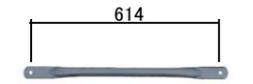
手すり柵(A)
 LS-1205 3.2 kg



手すり柵(B)
 LS-1212 9.0 kg



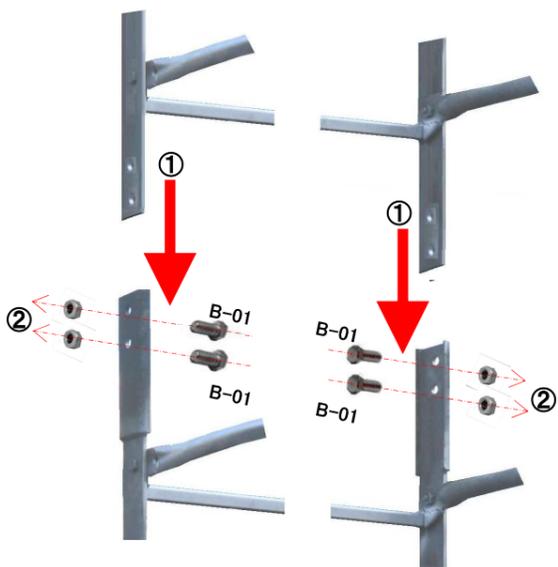
方 杖
 LS-06 0.63 kg



接続ボルト
 B-01 W1/2 x 38
 B-02 M8 x 25

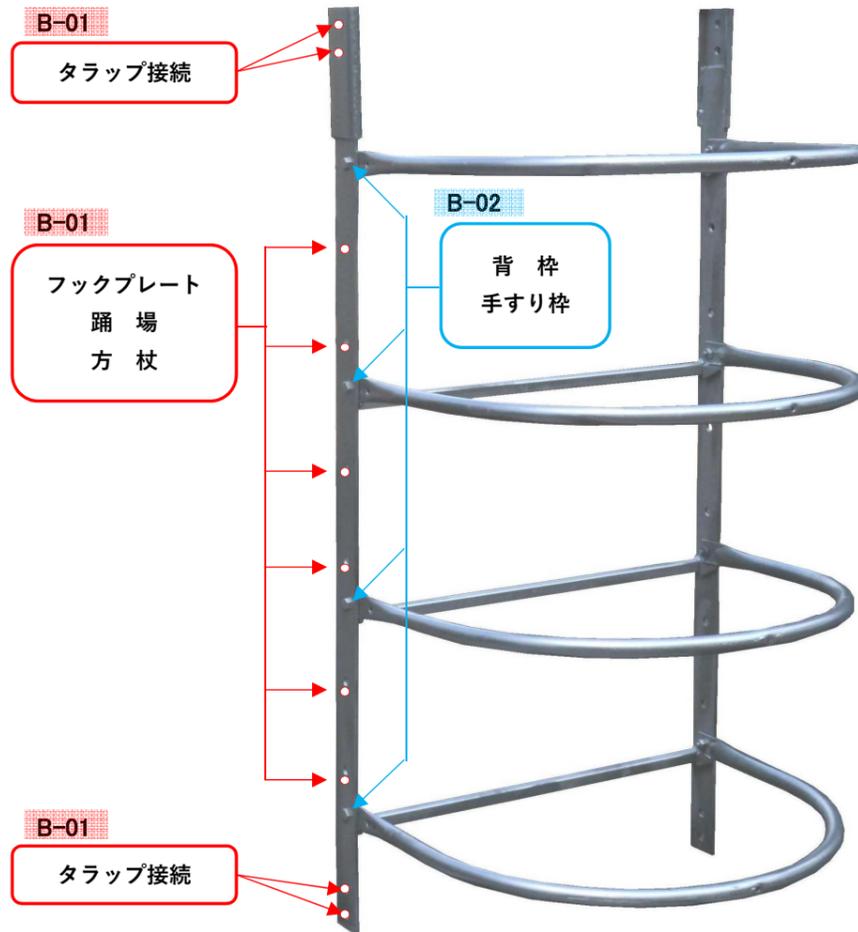
◆タラップの接続

タラップ同士、タラップと上部手摺柱の接続はB-01 (W1/2×38) 4本で締め込みます。

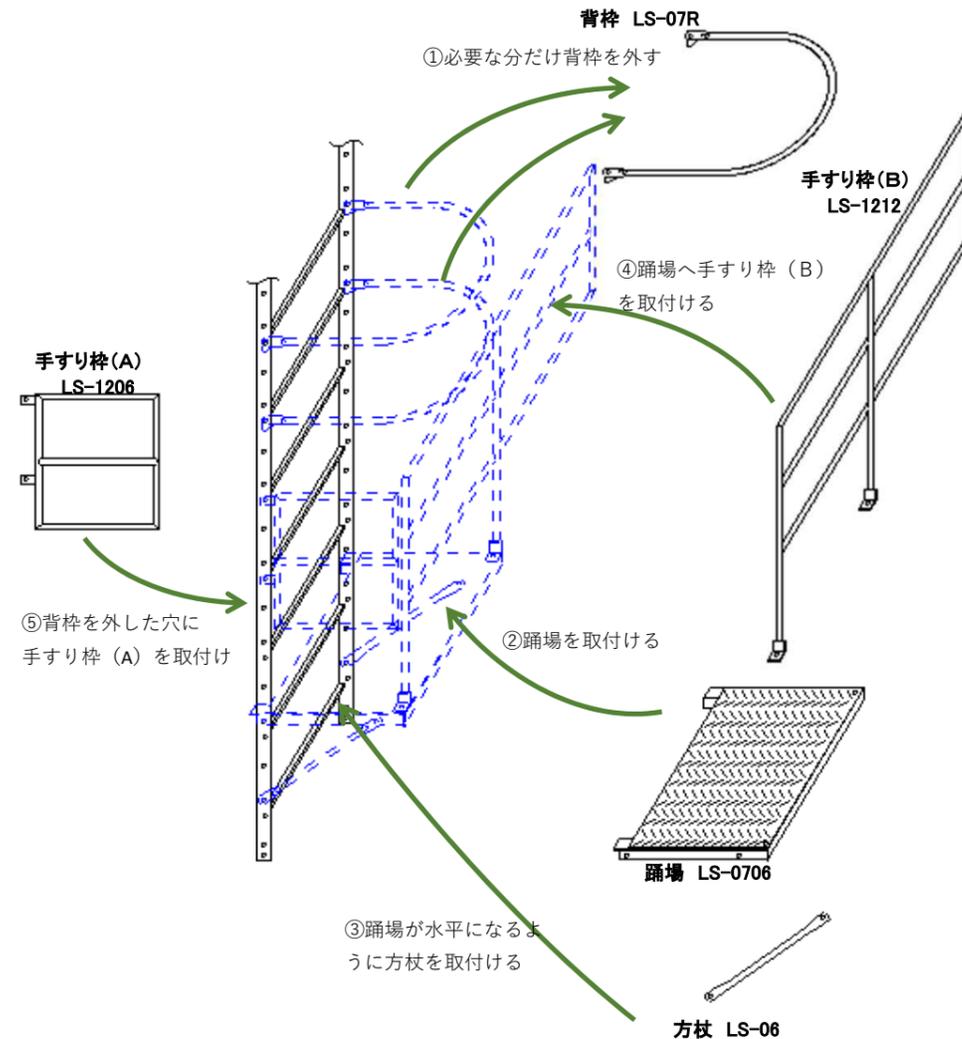


◆ボルト穴

B-01 W1/2×38
B-02 M8×25



◆踊場の組立

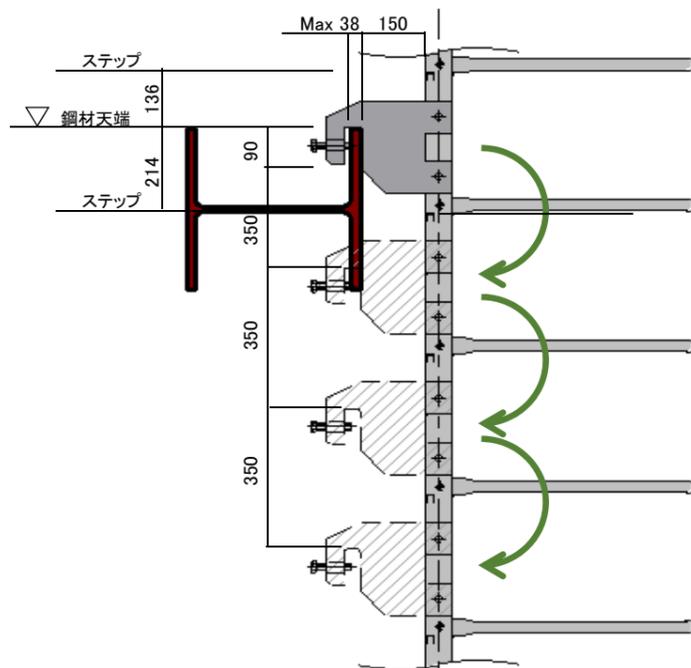


■ 組合せ長さ

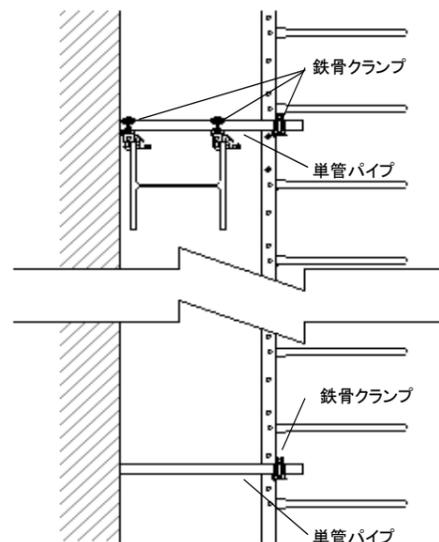
		LS-1.4 (m)				
		0台	1台	2台	3台	4台
LS-2.1	0台	0.00	1.40	2.80	4.20	5.60
	1台	2.10	3.50	4.90	6.30	7.70
	2台	4.20	5.60	7.00	8.40	9.80
	3台	6.30	7.70	9.10	10.50	11.90
	4台	8.40	9.80	11.20	12.60	14.00
	5台	10.50	11.90	13.30	14.70	16.10
	6台	12.60	14.00	15.40	16.80	18.20

◆フックプレートの取付位置

- ・350mm間隔で取付け高さを変えられます。
- ・最大厚み38mmの部材へ取付できます。
- ・フックプレートの代わりにクランププレートを使用すると単管パイプに取付できます。
- ・アングルへ取付ける場合にはL100×100×7を使用下さい。

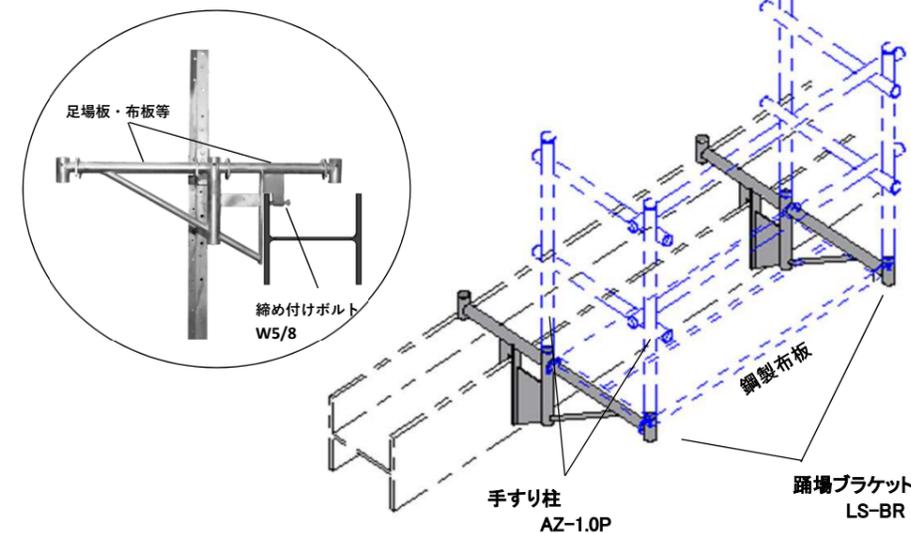


◆フックプレートの取付位置

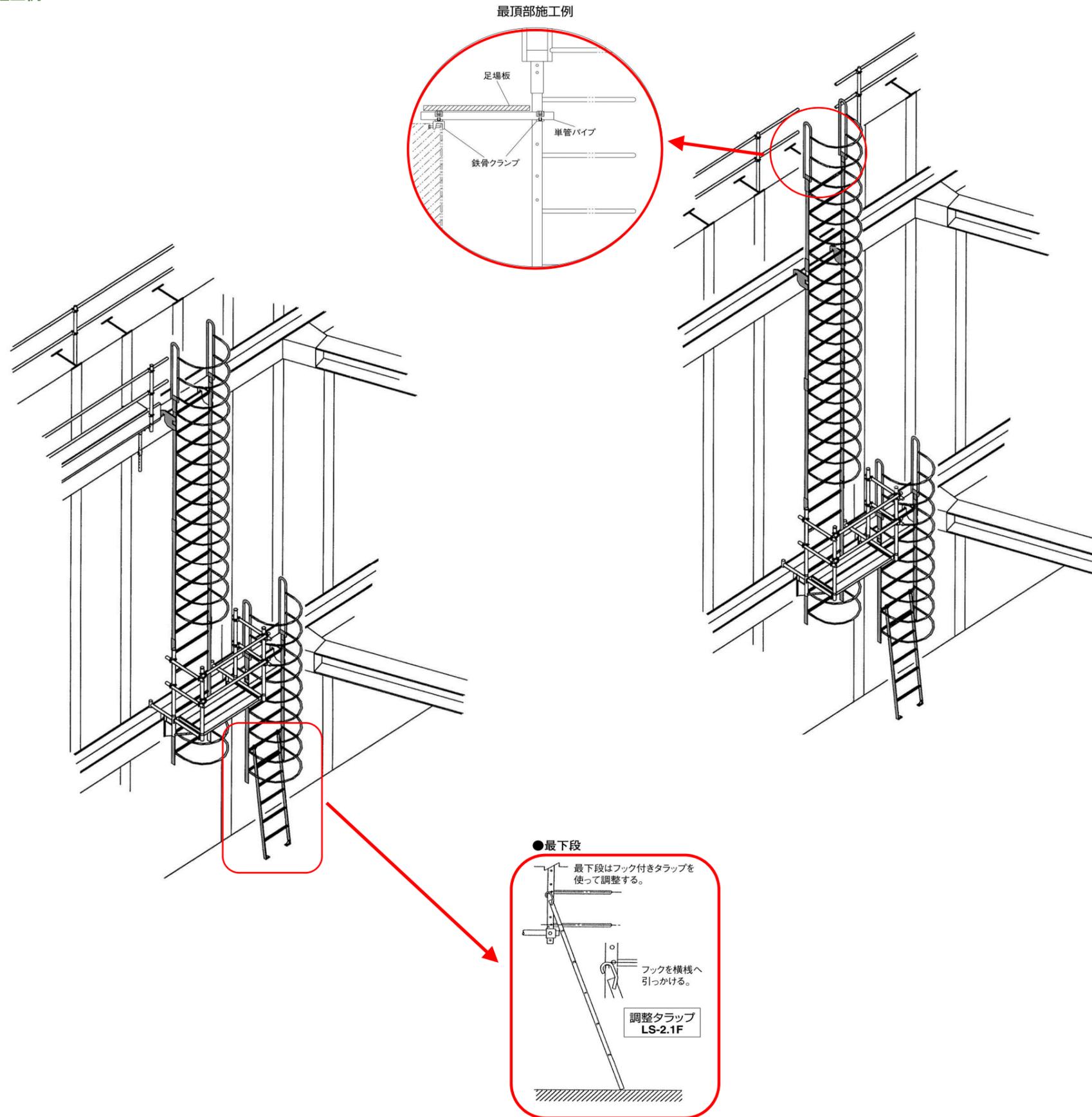


◆踊場ブラケットの取付

- ・専用手摺柱 AZ-1.0P を使用して下さい。
- ・手すりは単管パイプをお願いします。
- ・鋼製布板は1500スパン以上を使用して下さい。

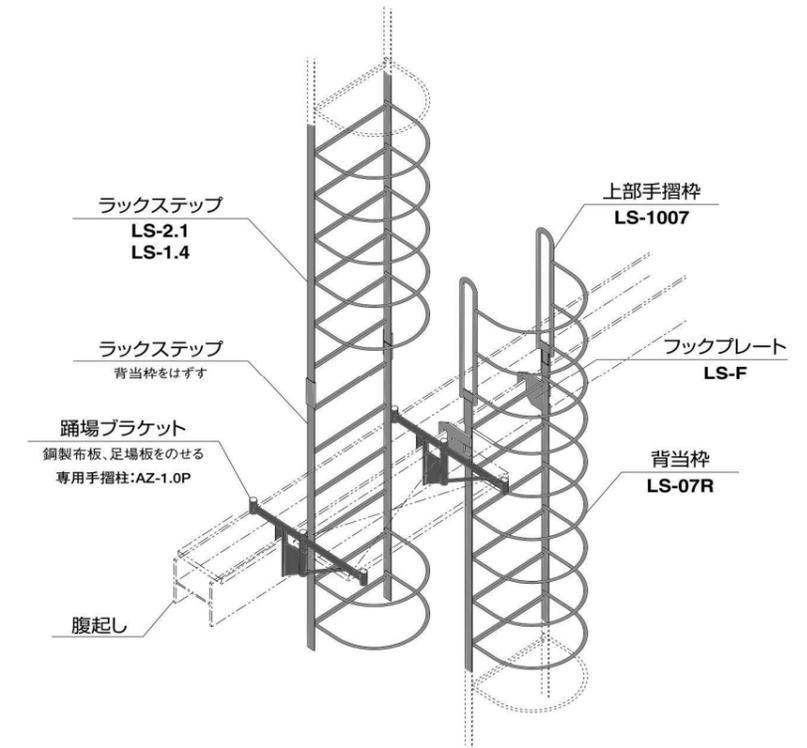


◆組立例



◆踊場の組立例

腹起しを利用した踊場



腹起しに関係なく設置する踊場

